

社会教育委員の皆様
社会教育を実践されている皆様へ



社会教育応援メッセージ

● 社会教育をみんなで 一緒に楽しみましょう！

楽しさが人をつなぎ アイディアを広げます

● 若い世代が活躍できる場を つくりましょう！

今こそ若い力が 社会教育に必要です

● ひと・もの・ことをつないで 子育て世代を応援しましょう！

子育て世代との語り合いは 地域の子育ての第一歩です

● 学校へ足を運びましょう！

多世代・多分野の人たちの声をつなぐ

キーパーソンが必要です

● 地域と学校の未来を みんなで描きましょう！

大切なものを見極めることが

持続可能な地域づくりにつながります

つながりが
創る
豊かな教育
Nagasaki

社会教育応援メッセージの作成にあたって

社会教育は、生涯学び続けようとする人々の思いや、社会の要請にこたえるために、あらゆる機会、あらゆる場所で展開されています。そこでは、学校、家庭、地域の枠を越えて人と人がつながり、自分の人生を豊かにする学びや、地域の子どもをともにはぐくむ活動、地域を元気にする活動などが推進されてきました。

その一方で、人口減少や少子・高齢化の進行により学校や地域のコミュニティが縮小し、人とのかかわりから生まれる成長の機会や地域コミュニティの活力が失われるのではないかという危惧が深刻となってきました。さらに、令和の時代が始まって数年間、私たちは新型コロナウイルスへの対応を余儀なくされ、社会教育も大きな影響を受けました。

社会全体が新たな時代を模索する中、「つながりが創る豊かな教育」をテーマに掲げた第四期長崎県教育振興基本計画（R6～10）がスタートしました。このことを踏まえ、第37期長崎県社会教育委員の会議では、市町の社会教育委員の皆様や、社会教育を実践しておられる皆様と願いを共有し、つながりを深めながら社会教育の新たなステージへ歩みを進めていきたいと考え、「社会教育応援メッセージ」を作成しました。

例えば、若い世代の柔らかな発想や活気あふれる力を社会教育に取り入れたい。子育て世代と語り合い、ひと・もの・ことをつないで子育てを応援したい。子どもを地域全体ではぐくむために、社会教育委員がキーパーソンとなって地域と学校をつなぎたい。多様な世代、多様な業種や職種の人たちの声をつなぎたい。何より社会教育が多くの方々に楽しさやあたたかさを届ける「ひだまり」のような存在となり、人が集まり、人がつながり、元気な地域をつくっていききたい。

このような願いを込めた応援メッセージが、社会教育の新たなステージを描いていくための手がかりになれば幸いです。